

《至誠 剛健 協同》

ふるさとを愛し ころ豊かで
未来を切り拓く 香住っ子の育成

おお まつ
大松



香住小学校 学校だより
第9号
令和7年12月24日
香美町立香住小学校

充実の2学期終了！

本日、3つの学期の中で一番長い2学期が終了しました。保護者の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

2学期は各学年とも大きな行事が予定されていました。まずは5年生の自然学校、6年生の修学旅行です。それぞれの学年が高学年らしく、今後の成長に繋がるような活動を見せてくれました。全校で行った持久走大会も、それぞれの目標を達成するべく、最後まであきらめず完走めざして頑張りました。残念ながら音楽会は3学期に延期となりましたが、それぞれの行事の中で児童たちが、「より良いものを創り上げよう」「全力を出し切ろう」「最後までやり遂げよう」と、高い意識を持って挑戦する場面をたくさん見ることができました。それぞれの場面で感じた喜びや感動、そしてうまくいかなかった時の悔しさなどの体験は、必ずこれからに生きると思います。今後とも児童の健やかなる成長と、それぞれの次なるステップのため、香住小学校の教育活動にご理解とご協力をいただければ幸いです。よろしく願いいたします。

ストリートコンサート開催

12月16日の大休憩、ブラスアンサンブル部が放課後の時間に練習した成果を発表する「ストリートコンサート」が音楽室で開催されました。とにかく、私はこの日が待ち遠しくて、胸躍らせながら会場に行きました。会場に着いたときにはすでにブラスの部員たちがサンタの帽子を被ってスタンバイしていましたが、大休憩の時間にもかかわらず、たくさんの児童が集まりました。

まず初めの演奏はこの時期にふさわしい曲、クリスマスメドレーです。それぞれの楽器パートに分かれて演奏が始まり、その場は一気に華やかな空間となりました。次に演奏した「シンクロ・ボンバイエ」の演奏が始まると会場は大きな手拍子に包まれ、まさにコンサート会場のような盛り上がりとなりました。そして最後は観客のみなさん（森先生が一番盛り上がっていましたが）からのアンコール曲「アフリカン・シンフォニー」で演奏会を締めくくりました。まだ余韻の残る音楽室の中で、拍手喝さいを浴びながらブラス部の児童たちは誇らしげな表情でしっかりと前を向く姿がとても印象的でした。演奏も素晴らしかったですが、やり切ったその表情と誇らしげな顔は、胸が熱くなる瞬間でした。ぜひ、その自信を力にして学校生活に活かしてほしいと思います。

観ていた児童の中には、自分も演奏したいという「あこがれ」が芽生えたようです。2学期を締めくくる楽しくて素敵な音楽の交流の場となりました。

第2回 学校運営協議会開催

～コミュニティ・スクール今後の活動について～

12月17日（水）本年度第2回目の学校運営協議会を開催しました。今回は2学期までの学校運営とコミュニティ・スクールとしての活動内容の報告でした。協議事項として、来年度から導入予定の「香住小学校学校運営協議会3部会案」について委員の皆様にも熟議していただきました。現在、コミュニティ・スクールとしての活動は、「学習（授業）支援」「図書（読書）活動」「下校時の見守り」「PTA事業」など、多岐にわたっています。それを「わかりやすく、参加しやすく、実効性のあるもの」にするために、活動の内容によって3部会に分け、より地域のみなさんが学校運営に参画しやすくすることを目的としています。委員の皆様からは、わかりやすい。活動しやすくなる。4部会の方がさらに良くなるのでは。など、貴重なご意見をいただきました。来年度は第二次再編でさらに校区も広がります。いただきましたご意見をまとめて、子どもたちの健やかな成長に向け「地域とともにある香住小学校」づくりにつなげていきたいと思っております。

本の紹介 ～冬休みの家読にいかがですか～



雪女とヒミツのやくそく 国土社 西村さとみ

作者は、香美町村岡区在住の方です。

5・6年生向けの物語ですが、読みやすい物語ですので、3・4年生のみなさんもぜひ読んでください。圭太は、スキー教室の吹雪の中でふしぎな女の子と出会う。その様子を見てコーチは…

ありがとうございました。良い年をお迎えください。

保護者の皆様、地域の皆様、4月以降本校の教育に対しまして多大なるご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。様々な場面で大変お世話になり、大きな事故もなくそれぞれの活動を終えることができました。まだまだ至らぬことが多々あり、ご心配をおかけすることもあるかと思いますが、今後も日々の活動や授業を大切にしながら、教職員一丸となって香住小学校の教育活動を進めてまいります。来年もどうぞよろしく願いいたします。